

学校教育目標	生き生き日枝っ子 ・「知」自ら取り組み、学び続ける子どもを育てます。 ・「徳」学校が好き、自分が好き、友達も好きと思える子どもを育てます。 ・「体」自ら健康で安全な生活を送ろうとする子どもを育てます。 ・「公」自分たちのまちを知り、好きになり、共に創っていかうとする子どもを育てます ・「開」様々なものの見方や考え方、感じ方のできる子どもを育てます。				
	創立 111 周年 児童生徒数: 640 人	学校長 住田 昌治 主な関係校: 共進中学校	副校長 山田 太一	2 学期制	一般学級: 18 個別支援学級: 5

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
・学ぶ楽しさを知り、自らの人生をきりひらく力 ・自他ともに大切にし、思いやりを忘れずに人に接する力 ・あいさつができ、健やかな心と体をはぐむ力	共進中学校 太田小学校 日枝小学校	問題発見・問題解決能力 小中学校間で学習指導や生活指導の円滑な接続を大切にし、まちに生きる子どもたちに必要な資質を育てる。

中期取組目標	◎学校教育目標を実現するために、「子どもが主役」になる活力と魅力のある学校づくりを目指します。 ・生活科、総合的な学習の時間と児童理解を核として、子どもたちが毎日通いたいと思える学校づくりを目指します。 ・学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、子どもの表現を大切にして、基礎学力の向上を目指します。 ・小中一貫教育、幼保小連携を充実させ、家庭・地域と連携しながら、信頼される学校づくりを目指します。 ・教職員が相互に啓発し合い、連携しながら、さらに、一人ひとりのよさを生かしながら全教職員が学校運営に参画できる学校づくりを目指します。
---------------	--

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①道徳的価値について自ら考えるきっかけとなるように、全教科領域において積極的な道徳教育に取り組む。②生活科や総合的な学習の時間を通して、地域とのコミュニケーション力を高め、社会の一員としての豊かな体験ができるような活動に取り組み、自尊感情や人権意識を高める。
担当 人権担当	
生きてはたらく知	①子どもたちが、充実した体験を繰り返す中で、願いに近づいたという実感がもてる授業づくりに取り組む。②子ども一人ひとりが工夫できる場を作り、自分の資質・能力を授業の中で発揮できる授業づくりに取り組む。
担当 推進委員	
健やかな体	①体を動かす楽しさや喜びを味わうことを通して、生涯にわたって体を動かす機会の増大を目指し、体力の向上を図ることができるようにする。②体をつくる食べ物大切さや働きについて理解し、自ら健康で安全な生活を送ることができるように、年間を通した計画的な食育に取り組む。
担当 体育部	
特別支援教育	①全ての子どもにあらゆる教育の場で適切な支援・指導や必要な合理的配慮を行うことができるように、校内支援体制の充実を図る。②日本語指導が必要な児童の状況などに関する研修を行い、校内の支援体制の構築を図る。
担当 児童指導・国際教室	
地域連携・学校運営会議	①地域と目標を共有し、連携しながら社会全体で子どもを育てていくことができるようにして、学校が地域におけるまちづくりの中心的な役割になるようにします。②学校運営会議の目的や役割について、教職員や保護者、地域の理解を深めることができるように情報や取組を発信する。
担当 教務	
新たな価値を創造する学び	①教育課程とSDGsの関係性を明確にし、更に学校が活性化するためのカリキュラムづくりに取り組む。②校内のICT機器を活用した授業支援や、タブレット端末を活用した取組を実践し、ICTを効果的に活用した授業づくりに取り組む。
担当 SDGs・ICT	
学校設備の充実	①子どもの安全・安心の確保を最優先し、子どもが快適に教育を受けられる環境を整える。②教職員が快適に業務に取り組むことができる環境を整える。
担当 営繕部・事務	
担当	
いじめへの対応	①児童の気持ちに寄り添い、その思いをしっかりと受け止める力の向上を図るとともに、誰もが安心して参加できる授業づくりに取り組む。②児童支援体制の充実を図り、SSWやスクールカウンセラーなどの専門家を活用したチームアプローチの体制を整備する。
担当 児童指導	
人材育成・組織運営 (働き方改革)	①全教職員が、学校の置かれた状況の変化に対応し、よさを生かしながら学校をつくっていくために、キャリアステージに応じた資質・能力を身に付けることができるようにします。②学校の担うべき業務の適正化を図り、また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進を行い、先を見据えた業務の進め方への意欲の向上を図る。
担当 教務・年次研担当	

